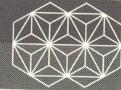


かくら 比べれば…～がいちばん



1

～くらいだ・～ぐらいだ・～くらい…・～ぐらい…・～ほどだ・～ほど…

→第1部 A

①この店のパンはおいしい。まいにちた毎日食べたいくらいだ。

②よう子さんの腕は折れそうなくらい細い。

③天気予報によると、今日は台風ぐらいの風が吹くそうだ。

④かさをさすほどではないが、少し雨が降っている。

⑤突然立っていられないほど^{いた}痛みを背中に感じた。

⑥さっき地震があった。本だなが倒れるかと思うほど激しく揺れた。

名・動・形普通形(ナ形だ-な) +くらいだ・ぐらいだ・くらい・ぐらい

名・動・形普通形(ナ形だ-な) +ほどだ・ほど

〔〕「～と同じ程度だ・～と同じ程度に…。」程度の強さを表すために、ある状況に例えて言うときに使う。⑥のように、「～かと思うくらい・～かと思うほど」の形でもよく使う。

To the extent that ~, in which ~ is an example (emphasizing extent) of what could have, but did not actually, happen. Often used as in ⑥, ~かとおもうくらい・～かとおもうほど in the sense “was so [adjective], that I even thought ...”

表示“和～的程度一样”，或“…得像～一样”，用于通过找一种情形做比喻，来表示某种程度的强弱时。有时也使用「～かとおもうくらい・～かとおもうほど」的形式，如⑥。

2

～くらい…はない・～ぐらい…はない・～ほど…はない

①リーさんぐらいいどうぶつ動物好きな人はいない。

②わたしは料理を作ることぐらいい楽しいことはないと思っています。

③ああ、あしたも漢字のテストがある。テストほどいやなものはない。

④2年前に病気だとわかったときほど不安になったことはない。

名 +くらい…はない・ぐらい…はない

名 +ほど…はない

〔〕「～がいちばん…。」客観的な事実ではなくて、話者が主観的に言うときに使う。

~ is the most … (of all). Used to express a subjective judgment by the speaker, not to state an objective fact.
表示“～是最…的”，它不表示客观事实，而表示说话人的主观意见。



3 ~くらいなら…・~ぐらいなら…

- ① 每朝自分で弁当を作るくらいなら、コンビニ弁当でいい。
 ② 気が合わない人といっしょに生活するぐらいなら、このまま独身でいたい。
 ③ 30分も遅れて説明会に行くくらいなら、参加しないほうがいい。
 ④ やせるために好きなケーキをがまんするくらいなら、今の体型のままでかまわない。

⌚動辞書形 +くらいなら

👉 「～というよくない状況に比べれば、…の方が少しある。」 客観的な事実ではなくて、話者が主觀的に言うときに使う。

Used in statements like If ~ is the case, then you are better off Used to express a subjective judgment of the speaker, not to state an objective fact.

表示“与～这种不理想的状况相比，…要略好些(与其～，还不如…)"，它不表示客观事实，而表示说话人的主观意见。

4 ~に限る

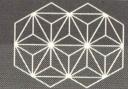
- ① やっぱり映画は映画館で見るに限る。
 ② かぜがはやっているときは、人が多い所には行かないに限る。
 ③ 湖の写真を撮るならこの場所に限ります。すてきな写真が撮れますよ。

⌚名・動辞書形／ない形 +に限る

👉 「～がいちばんいい・～がいちばんいい方法だ。」 客観的な事実ではなくて、話者が主觀的に言うときに使う。

~ is the best, or ~ is the best method/way. Used to express a subjective judgment of the speaker, not to state an objective fact.

表示“～最好”、“～是最好的方法”，它不表示客观事实，而表示说话人的主观意见。



1 ～に対して…

- ①きのうは大阪では大雨だったのに対して、東京はいい天気だった。
- ②うちの課は女性がよく飲みに行くのに対して、男性は皆まっすぐ家に帰る。
- ③外遊びが好きな長男に対して、次男は家中で遊ぶことが好きだ。

名 + 対して

普通形(ナ形 だ-な／-である・名 だ-な／-である) + の + 対して

「～と対比的に…。」二つのものごと(～と…の違いをはっきり表すときに使う。

Unlike ~, (it is) Used to clearly contrast the actions or things in ~ and ...

表示“和～恰恰相反，…”，用于明确表示两个事项(～和…的不同。

2 ～反面…

- ①都会の生活は面白いことが多い反面、ストレスも多い。
- ②一人旅は気楽な反面、何でも一人でやらなければならないので、不便だ。
- ③仕事を辞めて自由な時間が増えた反面、緊張感もなくなってしまった。

名 + 対して

「～だが、逆に…の面もある。」あることの対比的な両面を言うときに使う。

~, but on the other hand ... Used to present both sides of a proposition.

表示“～，但另一方面…”，用于表述同一件事情的正反面。

3 ～一方(で)…

- ①会議では自分の意見を言う一方で、ほかの人の話もよく聞いてください。
- ②教授は新しい研究に取り組む一方で、しっかり学生の世話をしなければならない。
- ③子どもが生まれてうれしかった一方で、重い責任も感じた。
- ④世の中には人と話すことが好きな人がいる一方、それが苦手な人も多い。

名 + 対して

「～だが、同時に、別の面で…。」③④のように、対比的なことを言う場合は、「～反面」と大体同じ意味。

~, but at the same time, on the other hand ... Used when you want to indicate that there are two opposing sides to an issue (as in ③ and ④).

表示“～，但另一方面…”、“～，但同时…”，像例③④那样，用于对比两个事项时，其表达的意义与「～はんめん」大致相同。



4 ~というより…

①ぼくと彼が友だち? いや、ぼくたちは友だちというよりいい競争相手なんだよ。

②美知子は歩くのが速い。歩くというより走るという感じだ。

③A「へえ、この絵、社長に頼まれてかいたんですか。」

B「頼まれて、というより命令されたんだよ。」

比較するため取り上げる言葉 +というより

「~という言い方より…という言い方の方が適切だ。」 ~より、もっと適切な言い方(…)を示すときに使う。

Means “rather than,” or “would say it is more like.” Used to indicate that a certain way of putting something is more appropriate.
表示“与其说是～，不如说是…”，用于表示…的说法比～更为妥当。

5 ~かわりに…

①フリーの仕事は自由な時間が多いかわりに、お金のことがいつも心配だ。

②会長の山田さんは、実行力があるかわりに、深く考えることはしない。

③リーさんに英語を教えてもらっているかわりに、リーさんの仕事を手伝っている。

④今度の正月はいつものようにふるさとに帰るかわりに、両親と海外旅行をしたい。

動・形 普通形(ナ形だ -な) +かわりに

「~ということがあるが、反対に、それと同じ程度の…ということもある。(①②③)」

「通常している・通常するはずの～をしないで、それと同じ程度の…をする。(④)」

On the one hand ~, but at the same time … ① ② and ③, or “in return for.” Also means refrain from an action that usually you would or should undertake, and do something different but equivalent instead ④.

表示“一方面～，但另一方面…，～和…的程度相当”(①②③)，或表示“通常会～，但这次没有选择这样做，而是做了与之程度相当的…”(④)。